

2018年「テレワーク・デイズ」の実施期間等

別添2

6 日月火水木金土
2018 3 4 5 6 7 8 9
10 11 12 13 14 15 16
17 18 19 20 21 22 23
24 25 26 27 28 29 30

2018 7月
平成30年

8 日月火水木金土
2018 5 6 7 8 9 10 11
12 13 14 15 16 17 18
19 20 21 22 23 24 25
26 27 28 29 30 31

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16 海の日	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31	1	2	3	4

“テレワーク・デイズ”
24日(火)+1日の計2日間以上の
実施を呼びかけ

2018年4月20日(金) 参加登録受付開始予定!

働く、を 変える日

7/23 24 25 26 27
2018 (実施日)
月 火 水 木 金

テレワーク・デイズ

実施日：2018年7月23日(月)～27日(金)
主催：経済産業省/厚生労働省/国土交通省/内閣府/内閣府
共催：東京府/一般社団法人日本経済団体連合会/一般社団法人日本テレワーク協会

時差BIZ

2020年に向けた国民運動プロジェクト「テレワーク・デイ」

<参考>



テレワーク・デイ周知ポスター

<背景>

2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会では、国内外から観光客等が集まり、交通混雑が予想される。

テレワークは混雑回避の切り札。

※ ロンドン大会では、企業の約8割のテレワーク協力により、市内の混雑を解消

<テレワーク・デイ>

2020年までの毎年、東京オリンピック開会式が行われる7月24日を「テレワーク・デイ」として、企業等による全国一斉のテレワークを実施。

<期待効果>

- ①大会期間中のテレワーク活用により、交通混雑を緩和
- ②全国的に「テレワーク」という働き方が定着

<Legacy>

東京2020大会をきっかけに、日本社会に働き方改革の定着を！



第1回の平成29年7月24日には、**約950団体、6.3万人**が参加。

(北海道から沖縄まで、情報通信のほか、製造、建設、保険など幅広い業種の企業、自治体等が参加。)